

1 日時・場所 平成29年6月16日（金） 第5校時 【体育館】

2 題材について 「器械運動（跳び箱運動）」

(1) 題材観

器械運動の特性を考えると、自己の能力に適した課題を設定し、適切な練習方法を決めて練習していくことや、できる技が増える喜びを感じることに楽しさがあり、跳び箱運動では、その中でも高く、遠くへ、美しく、安定して跳び越すことを目指し、高さや技の難度を高めることで楽しさを感じることができる。

技は、切り返し系（開脚跳び、閉脚跳びなど）と回転系（台上前転、頭はね跳びなど）のグループに大きく分かれ、助走・踏切・着手・空中姿勢・着地の技術やタイミングを理解し、身につけていくことによって完成する。また、勢いのある助走から大きく踏み切ることによって、体が空中に放り出される技も含まれるので、危険を伴う運動である。よって安全についての知識を十分に理解し、各自の課題設定の段階で自己の能力を適切に判断したうえで種目選択を行い、補助の方法や場の工夫などを考え学習する必要がある。

(2) 学習者観

本学級の生徒は、1組男子13名・2組男子14名の27名で協力しながら学校生活を送ることができる。体育授業に対する関心・意欲は全体的に高いが運動能力は低い。跳び箱運動に関しては、抵抗を示す声が聞かれ、「できない」「怖い」「痛い」といった内容が多かった。苦手な生徒の数名は、腕で支持する力が十分でなく、突き放し後の切り返しや回転が不十分である。

そこで本単元では、基礎感覚づくりの運動を毎時間行うほか、「技の運動構造」に着目させ、その技の「習得」に向け、自己の動きの確認〈タブレットを使用する〉や他者からのアドバイスなどを取り入れた授業を展開したいと考える。

(3) 協働的な学習を活性化させるための手立て

- ① ICT機器を効果的に活用し、学ぶ意欲の向上を図っていきたい。また、言葉だけの発問や指示ではなく、視覚的に提示することで、どこを意識しなければいけないか分かるようにし全ての生徒が達成目標を追求できるよう支援する。
- ② 各グループにスモールティーチャー〈リーダー〉を配置し、タブレットを使用しながら助言する。
- ③ 回転系の技においては、必ず補助役の生徒を配置すると同時に、助言もすることで生徒同士のつながりをはかる。

3 題材の構成

時	学習課題	学習活動
1	跳び箱運動を学習しよう	オリエンテーションで学習の約束や場の準備の説明をする。
2	どのように踏み切り板を使えばいいのだろう	踏み切りを強くして、今できる飛び方で飛んでみる。
3	正しい着手はどこだろう	開脚跳び、水平開脚跳びに挑戦する。
4	切り返し跳びのポイントはどこだろう	開脚跳び、水平開脚跳び、かかえ込み跳びに挑戦する。
5	回転跳びのポイントはどこだろう	台上前転、頭はね跳びに挑戦する。
6 本時	美しく見せるポイントはどこだろう	開脚跳び、かかえ込み跳び、台上前転、頭はね跳びに挑戦する。
7	美しく演技をしよう	実技テスト、発表会をする。

4 本時の学習指導

(1) 目標

- ◎ 課題解決に向け、積極的に練習に取り組むことができる。
- ① ポイントをおさえた繰り返し系、さらに回転系の技を練習することができる。
- ② 仲間と協力し、技のポイントを教え合いながら練習に取り組むことができる。

(2) 本時の学習指導過程

学習内容及び活動	発問・助言	指導上の留意点
1 準備・集合・挨拶をする。	○ 元気よく挨拶をしよう。	・ 見学者がいれば、撮影やアドバイスを してグループ活動に協力するように助言 する。
2 準備体操・基礎感覚 づくり運動を行う。	○ 実際に使うところを意識しながら 体を動かそう。	・ 手首や首・肩などを重点的に行う。
3 本時の学習課題 を確認する。	美しく見せるポイントはどこだろう	
4 開脚跳び・かかえ込 み跳び・台上前転・頭 はね跳びの映像を見 る。	○ どこができていると美しく見える のだから。 ● どこがポイントになりそうかな。	● ホワイトボードを配る。【5人班】 ・ 意見を出させ、ホワイトボードに黒色 でまとめる。
5 グループで練習を する。	○ まずは跳んでみよう。 ● 自分の動きを確認しよう。 ○ できた人からタブレットを見せに 来よう。 ● 撮影者は一言アドバイスをして、 ハイタッチしよう。	・ ケガしないように跳び箱・マットの使 い方に注意させる。 ● 撮影者にアドバイスを求める。【5人班】 ● ポイントをホワイトボードに青でまと める。【5人班】
6 学習課題について まとめる。	○ 美しく見せるポイントはどこだっ たかな。 ○ 個人のワークシートに感想をまと めよう。	● まとめたポイントをいくつかのグルー プに発表させる。 ・ ポイントのまとめをする。 ① 両足で強く踏み切る。 ② おしりを頭より高くする。 ③ 両手をそろえて突き放す。

(3) 評価

- ・ 学習課題について、個人のワークシートにまとめることができているか。